



いばり

<http://www.meguro.ed.jp/meguro3j/>
mail meguro-3j@meguro.ed.jp

目黒区立第三中学校
学校だより NO. 5
(通巻 63)

平成 23 年 (2011)
6 月 15 日 (水)

特集

『それぞれの運動会』

校長 飯野 博史

うっとうしい梅雨空が続いています。中間考査も無事に終わり、来週は修学旅行を控えています。3年生には運動会に続き、思い出に残る行事にしてほしいと思います。

運動会の後に全員で書いた作文に目をとりました。どの作文にも真剣に取り組んだ様子がいきいきと書かれていてまたまた感動しました。各学年の作文を一点ずつ紹介します。まずは選手宣誓です。

宣誓 私たち三中生一同は、魂を込めた熱い気持ちで曇り空を吹き飛ばし、日本を元気にできるように正々堂々競技することを誓います。 平成 23 年 5 月 31 日

○ F 組の作文 (2 年生)

力走をしました。ビリになっても、さいごまで走りました。目黒の渡しをしました。ぼくは台になりました。せぼねがいたかったです。TYPH00Nでは、竹をもちました。おもかったです。組み体操では肩支持倒立をしました。足をピンと伸ばすことができました。3 だんピラミッドもしました。ひざに小石があたっていたかったです。綱引きでは、赤組は負けました。くやしかったです。二人三脚では〇〇君といっしょに走りました。あいしょうがよくてよかったです。本ばんでは 4 位でした。全員リレーでは、ぼくは 2 回走りました。2 回走るのは大へんでした。さいごは、スピードをおとさずに走りました。つらかったです。閉会しきでは、しゃしんさつえいをしました。ぼくはかんとうしょうのトロフィーをもちました。うまいうつることをねがっています。

○ 1 年生の作文

初めての中学校の運動会がありました。中学校の運動会は小学校と全然違っていました。係の仕事をそれぞれ自分たちで分担し、自分たちで運動会を進行していきます。そのことから私は中学生はもう子供じゃないんだなと思いました。また競技も小学校ではやらないような迫力ある、おもしろい競技ばかりだなと思いました。私が一番やっていて楽しかったのは学年全員リレーです。みんなでバトンをつないでいくのは一体感があり、走っていて気持ちが良いです。練習では負けてばかりいて、本番は少しあきらめていました。それでも一人一人が全力で走り、B 組をぬいた瞬間は嬉しくて嬉しくて飛び上がりたくなりました。他にも一位をとれると思っていなかった二人三脚。最初は 3 位で負けていました。しかし、二人であきらめずに頑張って走っていたら最後のギリギリの所でゴールテープをきることができました。力走も目黒の渡しも The TYPH00N も 2 位になってしまったけれど全力でやりとげられて良かったです。

私は中学校の運動会で最後まであきらめずに、本当に勝ちたいという気持ちと全力を尽くしたプレーをすれば勝利への道は開くことを改めて学びました。小学校の頃は負けるときはとことん負け、勝つときは調子がとても良かったです。でも今回は違います。最初は負けていて勝てる気があまりしませんでした。少しずつみんなが一つになり、最後は勝つという逆転がありました。その時、あきらめちゃいけないな。全力を尽くしてこそその勝利だなと思いました。やっぱり運動会は楽しいです。1 年生でこんなに楽しい

経験をする来年も楽しみになります。だから次の1年生がまた来年楽しい運動会に参加したいと思わせられる2年生にこれからなっていきたいです。

震災に苦しむ東北地方の方々に私がこの運動会で学んだ全力とあきらめない心を伝えたいと思いました。そのことは、日本、世界の人々にも分かってくださいと心から言いたいです。

「暑さに負けるな 三中魂！～DASH×2 優勝 奪取～」頑張ろう。

○2年生の作文

2年B組になってから初めての大きな行事だった運動会はとても団結できて楽しかった。今年とくに印象に残っているのは、クラスだけでなく白組として1, 2, 3年生みんなで団結できたことです。

応援の前、2年B組だけで円陣を組んでいたら、3年生が「B組みんなで円陣組もうよ。」と声をかけてくれました。それで1, 2, 3年生みんなで円になって声だしをすることになりました。この時、私はB組の団結力と3年生のかっこよさを感じました。そして応援中もB組が出るときや戻ってくるとき、手拍子などで盛り上げることができ、とても楽しかった。綱引きのときも3年生の方から「B組いくぞ!」とか「オー、エスって声出して」などいろいろな声がかかってすごく盛り上がりました。そして、練習では勝てなかった綱引き男女混合で初めて勝つことができました。あのときは本当に感動しました。やっぱり応援のときからのあの団結が勝利に導いたんだと思います。

3年生の話ばかりみたいになってしまいましたが、私が3年生になったら今年に負けないくらい三中を盛り上げて、団結させたいと思います。私たちの学年ならきっとそういう風にできるような気がします。来年が楽しみです。その前に、運動会での反省を活かし、ひばり祭ではA組に勝ちたいと思います。

○3年生の作文

中学校生活最後の運動会。私は「悔いの残らないようにしたい」という思いでいっぱいでした。

練習を始めたばかりのときは、応援も競技もまとまりがなく、もめることも多くうまくいかないことがいっぱいありました。でも、練習を重ねていくうちに、意見を出し合ったり、ぶつかったりしながらクラスとして一つにまとまっていきました。本番では3Bが団結した姿を見せることができましたと思います。

私がとくに力を入れて練習した競技は、全員リレーと3年女子の団体種目です。全員リレーはなかなかA組に勝つことができず、走順を何度も変えて練習しました。速い人が遅い人をカバーできるような順番にしたり、体力のある男子の走る距離を長くしたり、いろいろ工夫して本番に挑むことができました。バトンパスは練習よりもうまくいき、本番では逆転勝利を手にすることができました。でも、B組が勝てたのもA組が本気でぶつかってきてくれたからだだと思います。何度も負けて悔しい思いをしたけれど、そこであきらめなかったからこそとれた勝利だと思います。一つのバトンをクラス全員でつなげる、簡単なようでもすごく大変なんだなと思いました。

もう一つ力を入れて練習したのは女子の団体種目です。一番大変だったのはムカデです。全員の気持ちが一つにならないとなかなか足もそろわず、少しあせる気持ちが出るだけでも大きく変わってしまう競技でとても大変でした。しかし、本番では全員の気持ちを一つにすることができました。

応援の白組全員で円陣を組んだのもとても印象に残っています。クラスだけでなく、学校全体が一つになったとても良い運動会でした。

私たち3年生にとっては最後の運動会だったのですが、A組とB組が本気でぶつかり合いお互いを高めあう、とても良い運動会になったと思います。勝ち負けがすべてではなく、チームの絆や団結力などとても良いことを改めて学べた気がします。運動会で学んだことを今後に活かしていけたらいいと思いました。